

## 令和4年度男女平等推進行動計画進行管理結果の概要

### 1. 取組の実施状況

実施状況については、9割の取り組みについて当初の予定通りの実績を達成できた。

総取組件数	133件
実施状況が「A」だった取組	1件
実施状況が「B」だった取組	100件
	19件
実施状況が「C」だった取組	10件
実施状況が「D」だった取組	0件
実施状況が「Z」だった取組	3件

…計画・数値目標共に達成できた取組

…数値目標は達成できなかった取組

#### ① 当初の計画以上に実施できた取組「A」(1件)

##### ・取組番号30番

親元同居・近居の推進 (30 ページ)

【評価の理由】

本事業の申請希望者が多数となり、当初予算に加え補正予算で対応することとなったため。

#### ② 当初の計画には実施できなかった取組「C」(10件)

##### ・取組番号6番

なるほど行政講座の中で男女平等に関連する情報の提供 (6 ページ)

【評価の理由】

講座開催希望がなかったため。

##### ・取組番号51番

スポーツ指導者の育成と参画促進 (51 ページ)

【評価の理由】

受講者がいなかったため。

#### 【新型コロナウイルス感染症の影響によりC評価となった事業】(8件)

##### ・取組番号5番 市民大学校における男女共同参画関連講座の実施 (5 ページ)

【評価の理由】

新型コロナウイルスの感染拡大により、調理室の利用が制限されており、調理を伴う講座が実施できなかったため。

- **取組番号9番 青少年国際交流の実施**（9 ページ）

【評価の理由】

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、海外への渡航制限等により実施できなかったため。
  - **取組番号10番 友好都市交流の実施**（10 ページ）

【評価の理由】

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、キャンパスピ市への派遣を中止したため。
  - **取組番号44番 介護支援ボランティア制度の運用**（44 ページ）

【評価の理由】

新型コロナ感染症拡大の影響により、ボランティア受け入れを休止する介護施設が多くあったため活動機会が激減したため。
  - **取組番号86番 市政懇談会への多様な参加の促進**（86 ページ）

【評価の理由】

新型コロナウイルスの感染拡大により、開催が難しい時期があったため。
  - **取組番号105番 消防団員充実強化**（105 ページ）

【評価の理由】

コロナ禍により、消防団の行事や広報活動の規模を縮小したため。
  - **取組番号106番 防災意識の向上と知識の普及**（106 ページ）

【評価の理由】

新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の計画どおりには実施できなかったため。
  - **取組番号114番 外国人市民交流による相互理解の推進**（114 ページ）

【評価の理由】

世界のダンス&フードフェスティバルは、感染症対策として食事の提供を行わず、世界の音楽とダンスを鑑賞する形式で開催したため。
- ③ 当初の計画に実施できたが数値目標は達成できなかった取組「B」（19件）
- **取組番号3番 青少年女性センターでの男女共同参画事業の実施**（3 ページ）

【評価の理由】

指定管理者により男女共同参画に関する講座を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、来場や人混みを控える状況等があり、目標していた人数の達成には至らなかった。

- **取組番号4番 青少年女性センターとの連携（4ページ）**  
 【評価の理由】  
 3年ぶりに福祉センターフェスティバルが開催されたが、目標人数には達しなかったため。
- **取組番号20番 保育所等の充実（20ページ）**  
 【評価の理由】  
 児童の受け入れ枠は確保したものの、加配が必要な児童の受け入れに必要な保育士が確保できず、3名の待機が生じた。
- **取組番号29番 図書館児童サービスの充実（29ページ）**  
 【評価の理由】  
 新型コロナウイルス感染症により、4カ月育児相談の実施回数が減になったことで目標値に届かなかった。
- **取組番号36番 男性料理教室の実施（36ページ）**  
 【評価の理由】  
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を減らしたこと、センター依頼がなかったことから、教室参加人数には達しなかった。
- **取組番号48番 自治組織との連携・支援（48ページ）**  
 【評価の理由】  
 申請のあった自治会等に対して市民自治組織活動補助金を交付したが、新型コロナウイルス感染症の影響により目標値を達成できなかった。
- **取組番号50番 総合型地域スポーツクラブへの支援（50ページ）**  
 【評価の理由】  
 活動場所の確保支援、広報活動支援等を行ったが、目標値に達しなかったため。
- **取組番号54番 ボランティアセンターの周知・利用促進（54ページ）**  
 【評価の理由】  
 コロナ禍での講座開催となり、定員を減らして講座を開催したため。
- **取組番号66番 高齢者就労指導センターの活用（66ページ）**  
 【評価の理由】  
 計画のとおり講習会が実施できたものの、数値目標の講習会参加人数は目標を達成できなかった。

- **取組番号 81 番 農業者年金への女性農業者や若い農業者の加入の促進** (81 ページ)

【評価の理由】

活動推進を行ったが、目標値に達しなかった。

- **取組番号 82 番 審議会等方針決定の場への女性の参加促進** (82 ページ)

【評価の理由】

女性委員の登用に努め、概ね目標値に近い登用となっている。

- **取組番号 87 番 DV防止のための啓発・窓口周知** (87 ページ)

【評価の理由】

計画どおりに事業を実施したが、講座参加者数は目標値に達しなかった。

- **取組番号 99 番 人権に関する啓発の実施** (99 ページ)

【評価の理由】

白井駅前等で市民に対して人権啓発活動を行ったが、人権教室については七次台小学校からの希望がなかったことから目標値に達しなかったため。

- **取組番号 101 番 いじめ・暴力・虐待の予防・啓発** (101 ページ)

【評価の理由】

① 発達段階における生徒指導の課題を小中で共有できた。

② ネットを通して不適切な交流がみられるが、他市の教育委員会と情報を共有し、迅速な対応ができた。

- **取組番号 104 番 暴力対策ネットワーク会議の開催** (104 ページ)

【評価の理由】

現在、代表者会議 2 回のうち 1 回は、審議事項があった場合に開催することとしているため。

- **取組番号 109 番 がん検診の実施** (109 ページ)

【評価の理由】

予約制を導入し、予定どおりの日数を行うことができた。しかし、受診率は新型コロナウイルス感染拡大前までは戻らず、目標に達しなかった。

- **取組番号 110 番 健康相談** (110 ページ)

【評価の理由】

平成 31 年度まで高齢者中心に毎月 1 回実施していた富士センターでの健康相談を、西白井複合センター内の地域包括支援センター開設に伴い、段階的に縮小した。保健福祉センターでの健康相談は計画通り行っており B と評価した。

- 取組番号125番 女性管理職の登用に向けた研修の強化（125ページ）

【評価の理由】

研修は実施できたが、目標参加人数に達しなかったため。

- 取組番号127番 男性職員の育児休業取得の促進（127ページ）

【評価の理由】

職員に周知したが、育児休業については、誰も取得にはいたらなかったため。

※実施状況が「Z」となっている、取組番号16番、17番、108番については案件自体がなかったため、評価なしとした。

## 2. 数値目標（年次進行管理分）の実績

- ①「積極的に育児をしている父親の割合」

令和3年度の実績値（66.83%）とほぼ同じであった。

- ②「自治会長に占める女性の割合」

自治会ハンドブックの中で男女とも自治会等運営への参画を促すなどの取り組みを引き続き行っているが、令和3年度の実績値から約3ポイント減少した。

- ③「市が設置する審議会などにおける委員の男女比」

取組番号84番の無作為抽出による公募委員候補者登録制度の取り組みなどによって女性委員を増やす取り組みを行っており、目標達成のため配慮が必要となっている。

- ④「女性消防団員」

例年と同じ実績が続いており、目標値を達成できていない。意識啓発等の方法について検討が必要であると考えられる。

- ⑤「市役所内女性管理職（課長級）の割合」

昇格方針において女性の積極的な登用を図っており、今後も引き続き、管理職候補者に研修参加を促す等、人材育成を行うとともに女性の積極的な登用を図り、令和7年度までの目標値へ近づけるよう努める。

- ⑥「市役所内男性育児休業取得率」

庁内の情報システム等で制度の周知を図っているが、男性が積極的に育児休業を取得する意識の醸成に至っておらず、実績はなかった。